

一般庶務報告資料
No. 3
保 健 所

平成24年6月13日

「葛飾区食育推進計画」の進捗状況について

健康推進課

- 1 食育推進にかかる事業の平成23年度実施状況及び平成24年度の方向性について
 平成23年3月に策定した「葛飾区食育推進計画[平成22年度改定]」の進捗状況の点検及び評価のため、食育推進にかかる事業について、庁内各部署に調査を行った。
 (事業別の調査結果は別紙参照)

(1) 平成23年度実施状況

- ・平成23年度は、計画に掲載している事業(42事業)に7事業を追加した。
- ・49事業中新規事業が3事業であった。
- ・各事業(49事業)は概ね当初計画どおりに実施されており、うち5事業で充実が図られた。引き続き個々の事業において課題を分析し、区民の利便性の向上など事業の工夫・効率化をより図って、更に区民の食育に対する意識を啓発していく必要がある。

(2) 平成24年度の取り組みの方向性

- ・平成23年度に実施した49事業の24年度の方向性をみると、そのうち継続が43事業、充実が6事業となっている。

	継続	充実
食育推進計画に掲載している事業(42)	36	6
追加した事業(7)	7	
計(49)	43	6

ア 家庭における食育の推進

- ・保健所、児童館及び生涯学習課等における健康教育、育児相談、調理実習などの各種教室を通じて、家庭の食育機能を様々な側面から支援していく。

12事業（計画掲載事業 11、追加事業 1）
継続 12

イ 学校や保育園における食育の推進

- ・幼稚園・小学校・中学校及び保育園において、体験学習等を通じて食の大切さを実感し、健全な食生活を実践できる子どもの育成を図っていく。

10事業（計画掲載事業 10）
継続 8
充実 2 : 東京都研究推進指定校等栄養教諭を中核とした食育推進事業、学校給食展

ウ 地域における食育の推進

- ・地域において食育を啓発していくとともに、消費者と生産者の交流促進や自発的な食育活動を支援していく。食育に関する取り組みを行っている団体等と区でネットワークを構築し、協働して活動ができる基盤を整え、地域に根ざした食育の推進を図っていく。

19事業（計画掲載事業 13、追加事業 6）
継続 17
充実 2 : 食育サポーター事業、普及・啓発事業

エ 健康づくりのための食育の推進

- ・区民に向けて健康的な食生活に関して学ぶ機会を提供するとともに、食環境の整備を図っていく。

3事業（計画掲載事業 3）
継続 3

オ 食の安全・安心のための食育の推進

- ・区民に食品の安全性、食料の生産・流通などについての情報を提供するとともに、食品関係事業者等との協働を進め、食の安全・安心の確保を図っていく。

5事業（計画掲載事業 5）
継続 3
充実 2 : リスクコミュニケーション、食品衛生についての出張講習会

2 平成24年度食育推進事業（健康推進課所管）について

(1) 親と子の食育推進事業 【継続】 ～〔分野〕学校や保育園における食育の推進～

- ・平成20年度事業開始
- ・保育園職員への指導者講習会を実施するとともに、幼児用食事バランスガイドコマ貸出し・シール教材提供等により、園での園児に対する食育の取り組み（幼児食育教室の実施など）を支援する。
- ・保育園等の園児の保護者に対して、家庭での食育の取り組みについての教室を開催する。
- ・園において、食事バランスガイドによる給食展示を行う。

(2) 食育サポーター事業 【充実】 ～〔分野〕地域における食育の推進～

- ・平成21年度開始
- ・区の食育を推進し、身近な地域で食育を進めてくれる団体を食育サポーターと位置付け、協働で「かつしか知っ得メモ」（食育情報紙）の作成と発信に取り組む。初年度は、東京聖栄大学の支援を得て、「かつしか知っ得メモ」を新小岩北口商店街の飲食店等で掲示し、平成22年度は、外食等栄養情報提供推進事業（健康づくり協力店事業）と統合し、区内全域に拡大した。今後も知っ得メモの掲示箇所を増やしていく。

(3) 普及・啓発事業 【充実】 ～〔分野〕地域における食育の推進～

ア 食育月間（6月）における事業

① 広報紙への掲載（6月5日号）

- ・食育月間に伴うイベントのPR

② 食育月間に伴うパネル展示等

- ・食育啓発のパネル展示、リーフレット等の配布
区役所区民ホール、消費生活センター、中央図書館
- ・図書館における食育に関する本の特集
- ・中央図書館における食育に関する絵本の読み聞かせ

③ 食育フェスティバル

食育推進ネットワークメンバーを中心として開催

日時：平成24年6月30日（土）10：00～15：00

場所：健康プラザかつしか

内容：展示コーナー（各団体の取り組み等）、体験コーナー（ゲーム、クイズ等）
料理教室、葛飾元気野菜販売、親子カフェにおける特別ケーキセットメ
ニュー（葛飾区一店一品認定商品使用）の提供等

イ 産業フェア、聖栄葛飾祭への出展

ウ 消費生活展におけるパネル展示及び無料栄養相談

エ かつしかFM「健康こぼなし」における食育をテーマとした放送

3 学校における食育推進事業（平成24年度 教育委員会所管）について

第2次教育振興ビジョンに掲げている「食育の推進」に基づき、平成23年度に引き続き「学校における食育推進検討委員会」を年に3回開催し、小・中学校における食育を推進する。

- ・各学校での食育リーダーを中心とした食育の年間指導計画の作成
- ・食育リーダー研修会の実施
- ・健康教育推進委員会による食育に関する授業提案の実施
- ・校務パソコンを利用した食育指導に関する資料の提供
- ・各校での栄養教諭、栄養士を活用した各教科・領域等による授業や給食を活用した食育の推進
- ・地場産物を活用した給食メニューの作成
- ・給食だより、給食試食会、公開授業、学校ホームページ等による家庭に対する食育の啓発と情報提供の実施

葛飾区食育推進計画[平成22年度改定]の分野別事業進捗状況(平成24年4月)

(別紙)

※この表は、食育にかかる事業について、庁内各部署に調査した結果を整理したものです。
網掛けしている事業は、計画改定以後に追加した事業です。

推進計画事業名		事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
1 家庭における食育の推進						
1	母親学級	安心・安全な出産に向けて、妊娠中の栄養の取り方や過ごし方などの講義を通して妊婦及び家族の健康増進を図る。また、献立チェックなど栄養士の個別支援を実施	子ども家庭支援課	年38回(各回3日制)、各保健センターで実施	年38回(各回3日制)、各保健センターで実施	→ 継続
2	育児学級	調理の実演や試食などを交えて、離乳食の作り方や進め方、食べさせ方などを学ぶとともに、生活リズムや育児全般の健康情報を提供する。	子ども家庭支援課	年84回、各保健センターで実施	年84回、各保健センターで実施	→ 継続
3	乳幼児健康診査	3・4か月児、1歳6か月児、3歳児健診を通して乳幼児期の発育・発達を確認するとともに、各年齢に応じた栄養の取り方や生活リズム等の健康情報を提供する。	子ども家庭支援課	乳児健診:年108回 1歳6か月児健診(歯科):年88回 1歳6か月児健診(内科):通年 3歳児健診:年97回 各保健センターで実施	乳児健診:年107回 1歳6か月児健診(歯科):年88回 1歳6か月児健診(内科):通年 3歳児健診:年96回 各保健センターで実施	→ 継続
4	育児相談 育児グループ	育児相談は子どもの成長・発達、育児や栄養に関する個別相談の場。 育児グループ支援は、栄養や育児に関する健康情報を提供し、育児不安の解消を図りながら、母親同士の仲間作りを推進する。	子ども家庭支援課	育児相談:年72回 育児グループ支援86グループ延べ246回 各保健センターで実施	育児相談:年72回 育児グループ支援86グループ延べ246回 各保健センターで実施	→ 継続
5	すくすく歯育て 支援事業	子どもの健やかな育ちを支援することを目的に子どもと母親を対象とした、歯育て事業。すくすく歯育て歯科健診では、母親に歯科健診と歯のクリーニング、子には歯科健診とフッ素塗布を行う。	健康推進課	親子の歯育てすくすくクラブ(10か月児と母親を対象とした健康教育) 102回 1,621組 すくすく歯育て歯科健診(2歳児とその母親対象) 通年 2,040組	親子の歯育てすくすくクラブ(10か月児と母親を対象とした健康教育) 100回 1,710組 すくすく歯育て歯科健診(2歳児とその母親対象) 通年 2,280組	→ 継続

推進計画事業名	事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
6 乳幼児歯科健診	1歳2か月児を対象に歯科健診及び保健指導を実施。むし歯予防だけでなく、必要に応じて保健師、栄養士と連携し、食べ方や生活リズム等に関する育児支援を行う。	健康推進課	保健所・保健センター 92回 2, 193人	保健所・保健センター 90回 2, 440人	→ 継続
7 歯科健康教育	育児グループや子育て講座などでもし歯予防等についての健康情報提供や実習を行う。児童館や福祉作業所等に出張歯科健康教育を行う。	健康推進課	所内健康教育 37回 1, 137人 所外健康教育 28回 920人	所内健康教育 36回 1, 120人 所外健康教育 33回 780人	→ 継続
8 子育て講座 (親の学びの プログラム)	第1子(1〜2歳)子育て中の親に対して、食育、発達、健康、父親の育児参加、ふれあい遊び、母親同士の仲間づくり等の学習プログラムを提供する。	地域教育課 育成課	全6会場で実施。 1歳児コース(3会場) 45名が参加 2歳児コース(3会場) 40名が参加	全6会場で実施。 1歳児コース(3会場) 45名が参加予定 2歳児コース(3会場) 45名が参加予定	→ 継続
9 家庭教育応援制度	乳幼児や小中学生の保護者組織、青少年養成関係団体、子どもの育成に関わる機関等が、保護者に対して、子育てや家庭教育などの子どもの育成に関する学習会を開催する際に、講師謝礼を負担する。	地域教育課	1回学習会コース2団体、連続学習会コース2団体が家庭における食育の推進にかかわる学習会を実施	1回学習会コース 30団体 連続学習会コース 5団体 食育の推進に関連する学習会実施回数は未定	→ 継続
10 おやつ作りの指導	児童館で乳幼児の保護者が、手作りおやつやレシピの提供をして学びあう。	育成課	「おやつ作りの指導」 3館で23回395名参加 その他に、乳幼児の保護者を対象とした子育て講座において講師を招き食育に関する講座を実施 19館29回実施	「おやつ作りの指導」 3館で24回実施予定 子育て講座における食育に関連した講座 19館27回実施予定	→ 継続
11 子育てひろば事業 (乳幼児栄養指導)	0歳児の離乳食(前期・中期・後期)と1歳前後の離乳完了期の栄養指導。管理栄養士が、初めて子育てする母親を中心に、離乳食の作り方、与え方を指導する。	子ども家庭支援課	5月27日(金)10時30分〜11時30分 10月21日(金)10時30分〜11時30分	5月の午前中に2回	→ 継続

推進計画事業名	事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
12 食育推進事業『子ども食育 クッキング』	児童期から料理作りの楽しさを体験し、食への理解や関心を育む機会を提供する。	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・親子対象の講座 3回 ・小学生対象の講座 11回 ・学び交流館3館(新小岩・亀有・水元)とウイメンズ/バブルを会場に実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子対象の講座 3回 ・小学生対象の講座 10回 ・中学生～18歳対象講座 1回 ・学び交流館3館(新小岩・亀有・水元)、ウイメンズ/バブル、健康プラザを会場に実施予定 	→ 継続
2 学校や保育園における食育の推進					
13 「早寝・早起き、朝ごはん」運動推進	子どもの望ましい基本的な生活習慣づくりを「早寝・早起き」「朝食」の視点で、家庭・学校・地域の連携で推進する。	指導室 地域教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーを活用した児童の生活習慣に関する調査 第一回 6月5日～6月11日 第二回目以降は各学校で必要に応じて実施した。 ・朝食レシピコンテストの入賞者作品を平成24年度の「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーの朝ごはんのヒントのコーナーに掲載した。 ・幼児用「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーにイラストなどを掲載し、食に関する啓発ページを作成した。 <p>[充実]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーを活用した児童の生活習慣に関する調査 第一回 6月3日～6月9日 第二回目以降は各学校で必要に応じて実施する。 ・朝食レシピコンテストの入賞者作品を平成25年度の「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーの朝ごはんのヒントのコーナーに掲載する。 ・幼児用「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーにイラストなどを掲載し、食に関する啓発ページを作成する。 	→ 継続
14 【23年度 新規 事業】 朝食レシピコンテスト	「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーの各月に掲載する朝食レシピを、小学生を対象に募集する。	指導室 地域教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・募集期間は夏季休業中 ・第一次審査(9月14日実施)は、書類選考 ・第二次審査(12月26日実施)は、実際の調理過程もふまえて作品(料理)を審査した。 ・入賞12作品を、平成24年度「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーの、朝ごはんのヒントに掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・募集期間は夏季休業中 ・第一次審査(9月頃)は、書類選考 ・第二次審査(12月下旬)は、実際の調理過程もふまえて作品(料理)を審査する。 ・入賞作品は、平成25年度「早寝・早起き、朝ごはん食べよう」カレンダーの、朝ごはんのヒントに掲載する。 	→ 継続

推進計画事業名	事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
15 東京都研究推進指定校等 栄養教諭を中核とした食育推 進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・食育授業の充実 ・健康教育推進委員会による提案授業 ・食育リーダー研修会の充実 ・高師区内産農産物を使用した給食のメニュー開発 ・高師区内産農産物を使用した給食献立の工夫 ・家庭に対する食育に関する啓発活動や情報提供 ・給食時間の食育の充実 	指導室 学務課	<p>各学校においては、食育リーダーを中心に食育の視点をふまえた授業を実施。健康教育推進委員会を中心に、栄養教諭が助言者となって食育の授業の推進に取り組み、公開授業を実施（11月21日、11月28日）。リーダー研修会を2回実施（小中学校合同4月25日。小学校11月21日中学校11月28日）</p> <p>各学校の小松菜給食献立情報を全校で共有化。また、区内産小松菜を使用したメニューの開発。</p> <p>区のホームページに、「学校における食育の推進」のページを作成。 [充実]</p>	<p>事業受託希望申請中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育授業の充実 ・健康教育推進委員会による提案授業 ・食育リーダー研修会の充実 ・高師区内産農産物を使用した給食のメニュー開発 ・高師区内産農産物を使用した給食献立の工夫 ・区のホームページ等の充実・推進により、家庭への食育啓発活動や情報提供を充実 	充実
16 古代体験 (火起こしと古代スーゾ作り)	社会科学習の一環として、地球環境の変化や古代の食文化や暮らしについて体験的に学習	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	<p>対象：小学生 会場：区内小学校 実施時期：通年 実施回数：5回</p>	<p>対象：小学生 会場：区内小学校 実施時期：通年 実施回数：5回</p>	→ 継続
17 学校給食展	学校給食の現状・歴史の展示、試食、食育に関する情報提供等	学務課	<p>平成23年10月20日(木)・21日(金)実施 実施場所：亀有地区センター 来場者数：281人 東京聖栄大学の協力により、同校講師による食育に関する講演を実施。また、JAと連携して区内産小松菜等をPR。 [充実]</p>	<p>平成24年10月18日(木)・19日(金)実施 予定 実施場所：亀有地区センター</p>	↗ 充実
18 アレルギーを持つ園児・児童・生徒への対応	アレルギー疾患を持つ個々の園児・児童・生徒に対して医学的根拠に基づき、安全な給食を提供していく。	保育管理課 学務課	<p>小中学校対応人数 357人 保育園対応人数 135人</p>	アレルギー疾患を持つ個々の園児・児童・生徒に対して医学的根拠に基づき、安全な給食を提供	→ 継続
19 ふれあい体験保育	保育園児と一緒に遊んだりしながらの育児相談や給食の試食等	保育管理課	<p>ふれあい体験保育参加数 延べ218件 うち給食試食数 延べ144食</p>	保育園児と一緒に遊んだりしながらの育児相談や給食の試食等	→ 継続

推進計画事業名	事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
20 保育園併設児童館における 乳幼児の保護者対象の給食 展示	保育園で展示している給食を借用し、児童館に米館する保護者に見てもらうことで、各家庭での食事の参考にしよう。	育成課	12館実施 595回 延べ13,807名	12館実施 613回 約14,000名予定	→ 継続
21 親子の食育推進事業	保育園職員への指導者講習 園児と保護者対象の食育教室の実施、食事バランスガイドによる給食展示、指導媒体の作成、貸し出し等	健康推進課 各保健センター 保育管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け食育教室 21回 実施 ・園児向け食育教室 122回 実施 ・保育園での給食展示 3,000部 ・教材配布 79園 3,000部 ・職員向け講習会2回 実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け食育教室 25回 実施予定 ・園児向け食育教室 120回 実施予定 ・保育園での給食展示 3,000部予定 ・教材配布 79園 3,000部予定 ・職員向け講習会2回 実施予定 	→ 継続
22 出張栄養講座	子どもの年齢に応じて、離乳食やおやつと与え方、お弁当作りのコツなど、具体的な食生活のポイントについての講座の実施	健康推進課 各保健センター	・児童館等で 28回 実施	・児童館等で 28回 実施予定	→ 継続

3 地域における食育の推進

23 ふれあいレクリエーション農園 事業	農家が栽培した農産物を区画単位で販売し、区民が野菜収穫を体験する。	産業経済課	農園数 9 農園(9農家) 品目数 6品目 参加者数 477人、8団体 実施区画数 533区画	収穫予定時期 ・トマト 6月 ・じゃがいも 7月 ・枝豆 7月 ・さつまいも 10月 ・フロッコリー 11月 ・ねぎ 12月 ※区画、農園数 未定	→ 継続
24 農業オリエンテーリング	小・中学生を含む親子が参加し、数箇所の農地を回りながら野菜収穫を楽しむとともに、都市農地の大切さを知る。	産業経済課	11月20日(日)実施 70組238名参加 収穫野菜:小松菜、さつまいも、大根、カブ	11月下旬実施予定 収穫野菜未定	→ 継続
25 菫飾元気野菜 取扱店・使用店PR事業	「菫飾元気野菜」の販路拡大と地域での消費拡大を目的として販売するお店を「取扱店」、元気野菜を使用した料理を提供する飲食店を「使用店」として登録し、看板のぼり旗を差し上げるとともに、ホームページに掲載し、PRする。	産業経済課	取扱店・使用店ホームページの開設 登録店 取扱店 3店舗 使用店 17店舗 使用団体 4店舗	取扱店・使用店ページ 年4回更新 お知らせページの随時更新	→ 継続
26 ふれあい共食会事業	NPO法人との協働により、旧西浜江小の地域開放施設を利用し、地域高齢者の見守りのために、高齢者と地域住民がふれあい、集える「食事会」を開催する。高齢者の健康の維持・増進に配慮した多様な食事を提供し、健康な食生活に対する意識を高めたい。	高齢者支援課	ふれあい共食会 3月末までに24回開催 高齢者参加者数 561人 ボランティア参加者数 424人	・ふれあい共食会(食事会) 24回実施	→ 継続

推進計画事業名	事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
27 「聖栄葛飾祭り」における食育啓発事業	区と東京聖栄大学が協働で、同大学の「聖栄葛飾祭り」において食育にかかわる催し、展示等を行い、普及啓発を図る。	健康推進課	葛飾区食育推進計画〔平成22年度改定〕に基づき取り組み状況と、食育に関するパネル展示と食育クイズを実施した。同時に学生の保健所実習課題の展示を行い、併せて食育コーナーとし、普及啓発を図った。	葛飾区食育推進計画〔平成22年度改定〕に基づき取り組み状況と、食育に関するパネル展示と食育クイズを実施する。同時に学生の保健所実習課題の展示を行い、併せて食育コーナーとし、普及啓発を図る。	→ 継続
28 健康づくり推進員活動	地域における区民の主体的な健康づくり活動を支援する食に関する取り組みを行う。	健康推進課	区民健康づくり男の料理教室(4回) 15人×4回=60人参加 (推進員の自主グループ活動) 参加者の栄養面を考えたメニュー作りなど生活習慣病予防にも役立つプログラムを実施	区民健康づくり男の料理教室(6回) 15人×6回=90人参加 (推進員の自主グループ活動) 参加者の栄養面を考えたメニュー作りなど生活習慣病予防にも役立つプログラムを実施	→ 継続
29 食育サポーター事業	区の食育を推進し、身近な地域で食育を進められる団体を食育サポーターと位置づけ、協働で「かつしか知っ得メニュー」(食育情報紙)等の作成と発信に取り組み。	健康推進課	知っ得メニュー発行回数 13回 知っ得メニュー印刷枚数 3,700枚 知っ得メニュー掲示箇所 146箇所 【充実】	知っ得メニュー発行回数 13回 知っ得メニュー印刷枚数 4,500枚 知っ得メニュー掲示箇所 180箇所	↗ 充実
30 普及・啓発事業	聖栄葛飾祭り、産業フェア等の区内イベントや食育月間(6月)に、パネル展示や無料栄養相談を開催する。また、食育推進ネットワーキングメンバーと協働し、食育フェスティバルを開催する。	健康推進課 産業経済課 生涯生活センター (消費生活センター) 図書館	《区内イベント》 ・産業フェア 10月14日、21日～23日 ・消費生活展 10月8日、9日 ・聖栄葛飾祭り 11月5日、6日 その他、地区センターまつりや地域産業展に参加 《食育月間イベント》 ・区役所区民ホール 6月10日～23日 ・区立図書館(6か所) 5月27日～6月23日 ・消費生活センター 6月1日～30日 《その他PR》 ・新保健所オープンイベント「みんなの食育コーナー」17月23日 ・広報かつしか、かつしかFMでのPR 【充実】	《区内イベント》 ・産業フェア 10月19日、26日、27日 ・消費生活展 10月13日、14日 ・聖栄葛飾祭り 11月 その他、地区センターまつりや地域産業展に参加 《食育月間イベント》 ・区役所区民ホール 6月18日～27日 ・区立図書館(6か所) 5月24日～6月27日 ・消費生活センター 6月1日～27日 ・食育フェスティバル 6月30日 《その他PR》 ・広報かつしか、かつしかFMでのPR ・ポスター700枚、ちらし5,000枚配布 (食育フェスティバル用)	↗ 充実
31 地域教育機関連携公開講座	東京聖栄大学等と連携し、生涯学習の環境として栄養学、調理等の講座を実施する。	生涯学習課	調理実習講座1回	調理実習講座1回	→ 継続

	推進計画事業名	事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
32	田んぼジュニア	稲作体験(田植え～雑草とり～稲刈り～脱穀～かまどを使った炊飯) 農村の暮らし体験(農家での日常生活体験)	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	対場村) 象:小・中学生とその保護者 所:茨城県つくばみらい市(旧谷和原) 実施時期:4月～10月 実施回数:7回	対場村) 象:小・中学生とその保護者 所:茨城県つくばみらい市(旧谷和原) 実施時期:4月～11月 実施回数:9回	→ 継続
33	民俗学習講座 中川流域の食文化を学ぶ	中川流域で行われていた畑作などの(大豆の育成、大豆の収穫、大豆の加工)体験学習を通して、水環境と食文化について考	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	対場村) 象:一般区民 所:埼玉県羽生市 実施時期:秋～冬 実施回数:2回	対場村) 象:一般区民 所:埼玉県羽生市 実施時期:秋～冬 実施回数:1回	→ 継続
34	民俗学習講座 農村の文化を学ぶ	菖節の農家で伝承されていた生活文化(田植え、稲刈り、芋ほりとイナゴ料理作り、味噌作り)を体験学習する。	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	対場村) 象:一般区民 所:茨城県内、千葉県流山市 実施時期:通年 実施回数:4回	対場村) 象:一般区民 所:茨城県内、千葉県流山市 実施時期:通年 実施回数:4回	→ 継続
35	畑ジュニア	畑作体験(大根、サツマイモの植え付けと収穫)や農村の暮らし体験(農家での日常生活体験)を行う。	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	対場村) 象:小・中学生とその保護者 所:茨城県つくばみらい市(旧谷和原) 実施時期:10月～1月 実施回数:7回	対場村) 象:小・中学生とその保護者 所:茨城県つくばみらい市(旧谷和原) 実施時期:10月～1月 実施回数:7回	→ 継続
36	川漁師フアンクラブ 【23年度 新規 事業】	区内を流れる江戸川流域で古くから行われていた漁法を学ぶとともに、併せて、その料理法も体験する。	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	実施時期:5月～11月 実施回数:6回 実施場所:江戸川流域をフィールド 象:一般区民等 対	実施時期:5月～7月 実施回数:3回程度 実施場所:江戸川流域をフィールド 象:一般区民等 対	→ 継続
37	かつしか農業フアンクラブ 【23年度 新規 事業】	古くから行われてきた菖節の農業は、その姿を都市農業へと変え、現在も区内で営まれている。菖節の農業について、座学で学び、フィールドワークで体験し、食の安全や地産・地消について考える。さらに、講座やフィールドワークを通して、自主的に菖節の農業を応援する組織を作る。	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	実施時期:4月～5月 実施回数:講座2回、フィールドワーク4回 実施場所:区内の農家(JA東京スライルの協力) 象:一般区民等 その他:農業のポランティア活動を通して、かつしか農業の応援団を育成する。 対	実施時期:4月～5月 実施回数:講座1回、フィールドワーク2回 実施場所:区内の農家(JA東京スライルの協力) 象:一般区民等 その他:農業のポランティア活動を通して、かつしか農業の応援団を育成する。 対	→ 継続
38	農村体験キャンプ	昭和30年代に菖節区内でも見られた農村の暮らしや食文化などについて、当時の様子が残る茨城県つくばみらい市を親子で訪れ、体験学習する。	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	実施時期:6月～7月 実施回数:2泊3日 実施場所:茨城県つくばみらい市(旧谷和原村) 象:親子 対	実施時期:7月 実施回数:1泊2日 実施場所:茨城県つくばみらい市(旧谷和原村) 象:親子 対	→ 継続

推進計画事業名	事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
39	山村の夏休みツアー 夏休みに親子で山村の自然や暮らし、食文化を体験するツアー	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	実施時期: 8月 実施回数: 1泊2日 実施場所: 福島県高田町 対象: 親子	実施時期: 8月 実施回数: 1泊2日 実施場所: 福島県高田町 対象: 親子	→ 継続
40	食文化イベント かつて、蕨節区内でもよく行われていた「たなばた」「十五夜」「お正月」などの行事食について、食を通して学ぶイベント	生涯学習課 (郷土と天文の博物館)	実施時期: 9月～1月 実施回数: 3回 実施場所: 郷土と天文の博物館 対象: 親子	実施時期: 12月～1月 実施回数: 2回 実施場所: 郷土と天文の博物館 対象: 親子	→ 継続
41	高齢者食事サービス活動支援 ボランティア団体や地域団体が行う配食・会食サービス等の経費を助成し、地域住民とふれあいの場を提供する。	社会福祉協議会	・会食サービス 11回/年 延べ利用 546人 ・配食サービス 185回/年 延べ利用 7,599人	・会食サービス 11回/年 延べ利用 550人 ・配食サービス 187回/年 延べ利用 8,950人	→ 継続
4 健康づくりのための食育の推進					
42	健康情報の提供 食事バランスガイド等栄養に関すること、食を支える歯と口の健康に関することなど、健康情報を発信する。	健康推進課	・乳幼児健診等の保健所事業や地区センターまつりなどのイベントでパネル展示やリーフレット配布(3,000部)などを実施した。 ・「かつしかFM」での放送やホームページ掲載 ・歯と口の健康情報「輪っはっ歯通信」・「むし歯予防新聞」を各1回・児童館29館で掲示と配布(672枚)	・乳幼児健診等の保健所事業や地区センターまつりなどのイベントでパネル展示やリーフレット配布(3,000部)などを実施した。 ・「かつしかFM」での放送や広報紙・ホームページへの掲載 ・歯と口の健康情報「輪っはっ歯通信」・「むし歯予防新聞」を各2回・児童館29館で掲示と配布(1,350枚)	→ 継続
43	メタボリックシンドローム予防の普及・啓発 メタボリックシンドローム予防について理解を深めるために、栄養教室や講座を実施する。さらに、地域から依頼の健康教育等で、メタボリックシンドローム予防をテーマに実施する。	健康推進課 保健サービス課 各保健センター	・栄養教室 3教室 実施 ・栄養講座 12講座 実施 ・地域での健康教育 11回 実施	・栄養講座 5講座 実施 ・地域での健康教育 10回 実施	→ 継続
44	事業所等の給食施設への指導 給食施設に対して、個別指導や講習会等を実施し、給食内容の向上を図るとともに、喫食者への健康情報の提供や健康教育の実施を働きかける。	健康推進課 各保健センター	・給食施設従事者向け講習会5回 実施 ・給食施設への巡回等個別指導 142施設	・給食施設従事者向け講習会5回 実施予定 ・給食施設への巡回等個別指導40 施設予定	→ 継続

推進計画事業名	事業内容	担当部署	23年度実施状況	24年度実施予定	24年度 取り組みの 方向性
5 食の安全・安心のための食育の推進					
45 料理教室の開催	魚等の食材を使用し、調理することにより、食の楽しさを学ぶとともに、食の安全、安心の観点から、賢い消費者になるように啓発する。	産業経済課 (消費生活センター)	<ul style="list-style-type: none"> 冬の料理教室12月1日実施16名参加 消費生活展講師派遣10月8・9日実施2名 無添加みそ作り1月31日実施16名参加 お魚教室2月17日実施22名参加 	<ul style="list-style-type: none"> 季節感に配慮した料理教室 無添加みそ作り 消費生活展における講師派遣(10月予定) 定立市場主催お魚教室に対する協力(2月予定) 	→ 継続
46 リスコミュニケーション	保健所、食品衛生協会、消費者団体等との共催で、食の安全・安心に関する講演及び意見交換を行う。	生活衛生課	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年10月1日実施「食の安全と安心を考える意見交流会」参加者 45名 平成24年2月28日実施「食の安全安心を考える意見交流会」参加者 9名 	平成23年度並みに実施する予定。また、消費者等の要望に応じて、小規模な意見交流会をその都度開催する。	↗ 充実
47 食のかわら版	食品衛生の基礎的知識や最新情報の提供紙(保健所、保健センターで配布)	生活衛生課	<ul style="list-style-type: none"> 3回発行(平成23年5月16日) 「放射線と食品と水 他」 通巻25号(平成23年10月25日) 「食の安全と安心を考える意見交流会 他」 通巻26号(平成24年1月17日) 「最近の原因不明の食中毒 他」 各270部発行 	6月、10月、1月と3回発行予定	→ 継続
48 食品衛生についての出張講習会	食中毒予防など身近な食品衛生についての講習会を希望する会場で実施する。	生活衛生課	平成23年9月21日実施 参加者10名 ポテトフライ給食従事者対象 平成24年3月12日実施 参加者6名 一般消費者対象	広報かつしか、ホームページにて周知・募集する他、児童館等からの要望に応じて講師を派遣する。 また、概ね10名程度以上の参加者が見込まれる集まりに講師を派遣していたのを、より少人数のニーズにも対応する。	↗ 充実
49 食品中の添加物についての検査	区民が疑問をもった食品中の添加物について、検査を実施する。	生活衛生課	消費者から依頼を受けた「味噌」1検体について、添加物検査を4項目実施	広報かつしか、ホームページにて周知・募集予定	→ 継続

